

第2回シンポジウム 「植物プロテオーム研究の最前線」

[日時]平成18年11月17日(金) 8:50~17:10(受付 8:30~)

[場所]つくば農林ホール(〒305-8601つくば市観音台2-1-9農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所本館)

[主催] 農林交流センター、(独)農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所

[開催趣旨]プロテオーム解析によって、植物の増殖分化・成長などに係わるタンパク質や病気等の環境などのストレスにより発現が変動するタンパク質が多数発見されてきています。これらのタンパク質の機能を解明すれば植物の基本現象を人為的に制御する技術の確立やストレス等に耐性をもった生産性の高い植物を育成する道が開かれます。本シンポジウムではハイスループットな植物プロテオーム解析の方法と植物タンパク質の同定および機能に関する研究分野において、第一線で活躍している研究者による講演と公募による講演とポスター展示を行います。

[プログラム]

I部：プロテオーム解析技術

植物プロテオーム解析技術の現状と課題

平野久(横浜市立大学)

タンパク質の構造機能解析のための質量分析

明石知子(横浜市立大学)

タンパク質複合体解析のための方法論と技術開発

高橋信弘(東京農工大学)

ジスルフィドプロテオームによるレドックス制御機構の解明

矢野裕之(農研機構・作物研究所)

II部：プロテオーム機能解析

プロテオームデータベースの構築と植物機能解明研究への利用

小松節子(農研機構・作物研究所)

小麦粉タンパク質のプロテオーム解析と高品質即席ラーメン開発への応用

猿山晴夫(ホクレン農業総合研究所・グリーンバイオ研究所)

植物の二酸化窒素曝露で応答するタンパク質のプロテオーム解析

森川弘道、高橋美佐(広島大学)

植物細胞壁タンパク質解析に向けたプロテオームとトランスクリプトームの融合

西谷和彦(東北大学)

植物の低温応答機構解明のための細胞膜タンパク質のプロテオーム解析

上村松生(岩手大学)

植物免疫を制御するタンパク質複合体の解析

島本功（奈良先端科学技術大学院大学）

[抄録投稿締切]平成18年10月6日（金）

公募による口頭発表とポスター発表を募集しますのでふるって応募ください。

[参加登録締切]平成18年10月27日（金）

参加費は無料ですが事前登録が必要ですので忘れずに登録してください。

[申込方法]参加登録用紙および抄録投稿要領は下記からダウンロードできます。

<http://ss.cc.affrc.go.jp/tbh/news20/394.html>

[問合せ先]

（独）農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所 小松節子

Tel:029-838-7142 Fax:029-838-7131 E-mail:proteome@cc.affrc.go.jp